

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 4月 4日

事業所名 佐賀整肢学園こども発達医療センター 放課後等デイサービス事業所

保護者等数（児童数） 32 回収数 15 割合 47 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1			今後も、よりよい活動環境整備に努めていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2			職員の業務を見直し、安心安全にご利用していただけるようにしていきたいと考えております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1			安心安全にご利用していただけるように、定期的に設備環境について検討してまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	1			
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	3	1		今後も、子ども達の個性や特性にあわせて楽しんで過ごしていただけるように工夫してまいります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	7	3		コロナ等の感染症の状況をみながら、交流する機会を検討してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	3			朝の職員ミーティングの時間に、情報共有だけでなく、支援方法に疑問・検討が必要な場合は、その都度検討を図るようにしてまいります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	5			保護者の状況・負担等を考えながら、サポート方法を検討していきたいと考えております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	5	4		コロナ等の感染症の状況をみながら、保護者同士の連携を深めるサポートを図りたいと考えております。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	4			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	3			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2			現在、定期的にクローバー通信にて活動概要・行事予定などの情報を発信させていただいております。周知徹底と内容の更なる充足化を図ってまいりたいと考えております。
	14	個人情報に十分注意しているか	14	1			
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	3			契約時に説明と、2ヶ月事に発行しているクローバー通信にてお知らせを行っております。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	3			
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	2			今後も子ども達の個性や特性にあわせて楽しんでいただけるように工夫してまいりたいと考えております。
	18	事業所の支援に満足しているか	12	3			今後も出来る限り、子ども達が安心安全に楽しみながら通所できるように、家族の方々のサポートにつながるよう努めていきま

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。